

第4回 福知山市民間社会福祉施設連絡協議会 11名参加

平成30年10月11日 9:30~10:30

於：福知山公立大学2号館2階 介護・福祉人材養成センター 介護実習室

主な話し合いの内容（★＝団体、◎＝市長）

★各施設の事業内容の紹介及び課題について。

参加者がそれぞれの法人の現状と懸案事項について報告。

- ・全国的に介護・福祉分野の人材不足が問題となっており、福知山市においても同様に人材確保が大きな問題である。人材が不足することにより、事業を休止せざるを得ない現状がある。また、施設の一部を稼働できないところもある。
- ・職員の高齢化が進んでいる。経験年数が少ない職員が多く、介護力の低下も深刻な課題となっている。
- ・職員募集をかけても若い世代の応募がないのが現状である。
- ・人材の育成も大きな課題である。次世代を担うリーダーとなる職員が育たない、または、リーダーとして活躍してもらいたいが、人材不足により現場にはりつけざるを得ず、リーダーとしての仕事をしてもらうことができない状況である。
- ・特別警報発表や台風の接近が予想されるときには、水害対策を実施している。今年は数が多くその対応だけで職員が疲弊している。また、浸水地域の方については、避難のことを考え重度の方を中心に緊急受け入れ先を探しているが、市内の施設に空きがない状況である。

★議題1 福祉人材確保について

UI ターンや移住の際に家賃補助などの制度を行っていただいているのは人材確保の上でもありがたい。しかし、福知山市だけではない。全国的には各県で取り組まれているところも多々ある。少しでも有利な状況や福知山へ来ていただけるような魅力ある内容を打ち出していきたい。

◎UI ターンの家賃補助について、現在実施しているのは、京都府北部では綾部市と福知山市で実施している。そういう面では選んでいただく要因になると思う。こういった制度も使っていただき人材の確保につながればと思う。

★UI ターンの補助制度は学生にとってもすごく魅力である。さらに充実させていきたい。

◎介護・福祉施設は、高齢者施設と障害者施設に大きく分けることができると思う。絶対に人材が不足している点はあるが、現場の感覚として人材確保の容易さは違いがあるのか？

★どちらかという障害者施設の方が入ってこられる方は多いと思う。

★以前知人の方に「障害者施設は利用者と長く関わることができるが、高齢者施設は別れがある」と言われたことがある。職員にも、多少はそういった心理があるのかなと思う。

★議題2 福知山公立大学と介護・福祉人材養成センターとの連携強化について

公立大学は地域連携協働型の教育を打ち出し活動されており、福祉というものを地域の中で、学校と連携しながら取り組んでいきたいと考えている。

◎地域の中で高齢者の方が増え、人口構造が変化してきた中で、地域づくりを進めるうえで福祉の視点は当然必要となる。まずは福祉施設連絡協議会のみなさんから大学にこういうお話があると伝えさせていただく。

- ★こうして近くにあることで、福祉を知っていただく機会にもなると思うし、学生が参加しやすい教室や研修を実施することも可能だと思っている。
- ★この介護・福祉人材養成センターは、京都府と福知山市と一緒に作り上げたものである。現在研修には福知山市だけでなく、市外からもたくさん参加いただいております。京都府北部の拠点となっている。これからも福知山市と連携して進めていきたいと思っている。協力をお願いしたい。

